

人だより

2016
March
第93号

3

特集

営農座談会・出荷者栽培講習会の開催



営農座談会開催

2月6日(土) 蝶屋地区・吉原地区、7

日(日) 鶴来地区・大神地区・吉野谷地区・河野別宮地区において営農座談会を開催し、259名が参加した。27年度の活動報告では、水田フル活用による「経営所得安定対策」への取組みと水稻と園芸作物による複合経営の推進。又、地産地消の拡大を目的に開設したファーマーズマーケットよりんかいねえ広場は当初計画を上回り順調に推移していると報告された。28年度営農事業方針では、水稻を基軸にした農地の有効利用と園芸振興による農業経営の複合化から農業所得の増大と地域農業の活性化を図ることが説明された。水田フル活用として、需要に応じた米・麦、大豆・そばの計画生産、優良種子産地の維持確保、園芸販売高1・8億円に向けた主要品目の産地化の育成などが説明された。出席者からは、営農コスト低減に向けた取り組みや畑作用の早めの肥料配送、無人ヘリ防除の適期散布等々の要望があった。

※28年度のJA支援事業については、JAだより2月号に掲載。



理事会だより

第10回定例理事会

●日時 平成28年1月29日(金) 午後1時30分

【審議事項】

第1号議案 平成28年度営農基本方針(案)について

第2号議案 就業規則及び嘱託・臨時雇就業規則の改正について

第3号議案 規程管理規程の一部改訂について

第4号議案 職制規程別表の一部改訂について

第5号議案 次期信用窓口端末機等の導入について

【報告事項】

① 平成27年12月末事業実績について

② 第四次中期3力年計画(案)について

③ 白峰支店の設計計画(案)について

④ 平成27年度第3四半期自店検査結果について

⑤ 平成27年度内部監査に関する中間報告について

⑥ 平成27年度(4月～12月)有価証券運用実績について

⑦ 平成27年度第4四半期余剰金運用方針について

⑧ 平成27年度第3四半期苦情等の受付対応処理状況について

⑨ 平成27年度第3四半期事務ミス等の発生状況について

⑩ 平成27年度第3四半期反社会的勢力等にかか

る対応について

⑪ 平成27年度第3四半期組合員数について

⑫ 地区別営農座談会日程(案)について

⑬ その他

今春の出荷に向けて

出荷者が栽培講習会を開催

2月9日(火)、本店多目的ホールで、

よらんかいねえ広場出荷者協議会主催の春野菜の栽培講習会が生産者90名参加のもと開催された。東藤専務は昨年6月末オープンした「よらんかいねえ広場」は計画を上回る販売実績であり、出荷の落ちる時期も生産者の創意工夫により旬の野菜や新しい品種を出荷頂けたことであると挨拶をした。栽培講習会では、NPO法人いしかわ農林水産サポートネットの谷口光男氏を講師に迎え「春野菜の作付け・おいしい野菜作り」と題して講習会を行った。春野菜を作る注意として畑選びから農薬に頼らない野菜づくりについてわかり易く説明された。又、石灰窒素の使い方や連作障害のこと等についての質問に回答された。春野菜商品の紹介では、出荷者で野菜苗の販売も行いう山本洋平氏(青壮年部委員長)より春野菜の売れ筋商品や新種野菜の説明が行われた。閉会にあたり同出荷者協議会伊藤専務会長より「栽培・出荷の情報交換を行う等良品出荷と生産拡大を目指しましょう」と締め括られた。



いつでもどこでも、みんなのJA

(監修=広島大学 助教 小林元)

JAファーマーズマーケットは出会いの場
JAファーマーズマーケットでは、地元の農家が作った新鮮で、安全・安心な旬のさまざまな農産物に出会えます。農家の方や店員さんに声をかけてみると、農家やJAの話や、とっておきのレシピに出会えることでしょう。



耕そう、大地と地域の未来。

雪下野菜の特産化に向けて

当JAでは、雪下野菜の特産化にむけて、上野町の「んなくがら上野宮農組合」に依頼し、雪下人参の試験生産を実施している。品種は、向陽2号、オランジエ、ひとみ5寸の3種類。方法は、3パターンで、土に植わったままの状態



で雪をのせる方法、ダイオメタロンシートを被せ雪をのせる方法、コンテナに入れてシートを被せ雪をのせる方法がある。同組合の代表の中西盛重さんは、「今年は雪が少なすぎて、思ったようにいかなかったが、今後の展開として、ブロッコリーやキャベツ、ダイコンへの雪下野菜の対応、室など貯蔵する方法も検討していると説明された。商品は、よらんかいねえ広場で販売する。」



イノシシ肉の販売

命に感謝

よらんかいねえ広場で販売開始

今、話題の地元産ジビエ（生鳥獣肉）料理の家庭への普及を図る為、「よらんかいねえ広場」でイノシシ肉の販売を始めた。商品は、白山ふもと会が、有害捕獲されたイノシシやクマを、石川県内で初めて野獣肉の食肉処理業の認可を取得し、解体、施設加工したものである。白山ふもと会では、「私たちは、命をいただいている。イノシシ肉を食べることで命を永らえ、命をつないで多くの恩恵を受けている。やむを得ず処分されたイノシシに対して一人でも多くの方々に、感謝の気持ちをもっていただいて欲しい。」と語られた。



（平成28年1月26日 北國新聞掲載）

手軽にできる有機ベランダ栽培

有機栽培の基本は土づくり

明治大学特任教授 ● 佐倉 朗夫

無農薬、無化学肥料栽培を有機栽培と考える人が多いと思いますが、それは入り口にすぎません。生物の多様性と物質の循環を基本とし、作物本来の生命力を引き出す栽培です。有機栽培の基本は土づくりです。有機栽培で一番苦労するのは病害虫対策だと思いますが、実は土づくりを上手に行えば、被害はさほど大きくなりません。畑が自然生態系の営みの一部として機能し、共生や寄生の関係が複雑化することにより、病害虫だけが極端に増えることがなくなるからです。また、生態系の世界は、生物の種類と個体数が圧倒的に多い土壌につくられやすく、そこで作物の根が十分に成長すると地上部も健全に育ち、病害虫にも強くなくなります。その根の成長のためにも土づくりは重要です。



土づくりは、肥料を与えることで無農薬、無化学肥料栽培を有機栽培と考える人が多いと思いますが、それは入り口にすぎません。生物の多様性と物質の循環を基本とし、作物本来の生命力を引き出す栽培です。有機栽培の基本は土づくりです。有機栽培で一番苦労するのは病害虫対策だと思いますが、実は土づくりを上手に行えば、被害はさほど大きくなりません。畑が自然生態系の営みの一部として機能し、共生や寄生の関係が複雑化することにより、病害虫だけが極端に増えることがなくなるからです。また、生態系の世界は、生物の種類と個体数が圧倒的に多い土壌につくられやすく、そこで作物の根が十分に成長すると地上部も健全に育ち、病害虫にも強くなくなります。その根の成長のためにも土づくりは重要です。

JA白山オリジナル味噌 仕込み開始

1月26日(火) 旬アグリサポート

白山では、JA白山オリジナルの味噌「米麴五割味噌」の仕込みを始めた。

原材料には、地元産大豆100%を使用し、大豆5割、米麴5割の割合で製造している。製造方法は、大豆を水に浸し、せいろで蒸し、潰し



た後、麴、塩、たね水を混ぜ、捏ね、一塊にして空気を抜く。今年は昨年より1割多い約2.2トンを製造した。味噌は、冷蔵庫で保存し、9月頃販売予定。現在販売されている手作り味噌はやさしいまろやかなおふくろの味。と評判も良く、「よらんかいねえ広場」や「Aコープ」「Aガイヤ」等で販売している。



春の木ハウス水耕栽培 「リーフレタス」の販売開始!!

アグリサポート白山が春の木ハウスで試験栽培している「リーフレタス」が順調に生育し、よらんかいねえ広場に2月8日に初めて出荷された。このリーフレタスは、昨年12月11日に播種、保温器の中で約4週間に水耕栽培プラントに定植、

液肥濃度や気温の管理を徹底して行い定植後約3週間で収穫期を迎えた。今後は大きくなった葉を順次収穫して約70日間収穫が出来るとのこと。その他、なばなやほうれん草も、春の木ハウスで栽培出荷となった。今後の展開としては周年栽培やミニトマト、イチゴ等への対応も検討している。よらんかいねえ広場で、安全安心で無農薬リーフレタスをご利用下さい。



「Aガイヤ」で JA白山の商品を販売

2月2日(火)～2月8日(月)まで、JR金沢駅Aガイヤの1周年感謝祭で、旬の県産野菜プレゼント・おにぎりプレゼント・JA加工品日替わり試食等のイベントが行われた。

JA白山では、オリジナル商品として、酒・「穂の香ほんのり」「甚」(白山の酒米と白山の伏流水使用)と、抹茶入り玄米茶(白山コシヒカリ玄米使用)と米麴五割味噌(地元産大豆100%使用・無添加)を常時展示販売している。



一支店一協同活動

白峰支店 「雪だるま2016」に参加

『雪だるま2016』が2月6日は桑島地区、2月12日は、白峰地区で開催された。今年は暖冬であったが、豪雪の白峰だけあつて残雪で雪だるまを製作された。毎年キャッチコピーには、「明日忘れる豪華さよりも、永遠に心に残る素朴さ」を掲げている。毎年参加者も徐々に増え、近年は、趣向を凝らした雪だるまや雪像も作られるようになってきた。全国からカメラ片手に訪れる観光客も集まっている。様々な趣向をこらした雪だるま達の、温かい歓迎を感じながら、15時から21時まで地区内全域で地元のグルメを食べ歩き、17時に雪だるまの内部などに仕込んだロウソクに火が点され、幻想的なムードを醸し出していた。

白峰支店でも、地域貢献活動の一環として毎年参加している。山下次久白峰支店長は「白峰の『雪だるまウィーク』は雪を活用した地域活性化の取組として20年以上行われている地域住民総参加型の冬のお祭りです。」と話した。



雪だるまによる地域活性化

『雪だるま2016』は、地区外でも地域活動に広がりを見せている。上吉谷町（旧鳥越村）の地域婦人部の方によって地区の玄関口にあたる鳥越ふるさとセンター前に、「おかえり」、「いつてらっしゃい」の団扇を持った雪だるまを先頭に、ほっかむりを被った色とりどりの雪だるま達が、地域住民の行き帰りを見守っていた。行き交う人々の笑顔が目に見えよう。



第33回鶴来新春書初め展

特別賞 白山農業協同組合長賞

北辰中学校3年 小柳友梨華さん受賞

1月29日（金）鶴来総合文化会館クレイン白山ホールにおいて第33回鶴来新春書初め展の表彰式が行われた。鶴来地区の小学校・中学校から約1200点出展され、北辰中学3年小柳友梨華さんの「無限の可能性」が白山農業協同組合長賞を受賞された。



JA白山 地域活動活性化の為に 企画大募集!

新たな活動で、地域活性化に繋がる企画を大募集します。

さらに当組合の意向と合致した企画には、JA白山は、応援します。さあ、ふるって応募してください。

ご連絡先

【本店】☎(076)272-3333

総務部 平山まで

平成27年度農山漁村男女共同参画推進大会

男女に拓く活力あるいしかわの農山漁村

2月23日(火)、平成27年度農山漁村男女共同参画推進大会が金沢市の県地場産業振興センターで開催され、農林漁業関係者ら約300名が参加した。毎年恒例の1分間メッセージでは、「ともに歩んだ道のり」と題し19名が参加。当JA蝶屋支部女性部員の藤川早苗さんは、蝶屋女性部の復活までの取り組みや仲間への感謝について発表された。谷本正憲県知事は「第1次産業は女性の積極的参加があつてこそ成長産業として成り立っていくと実感した」と激励の言葉を送った。また、平成27年度北陸農政局男女参画優良事例表彰で局長賞の久保いえみさん(ななか農振会女性部)が取り組みを発表された。その後、放送作家のたむらようこ氏が「美しいかけ算」女性参画の相乗効果」と題し講演した。



JAふれあいサロン活動支援報告

2月は6地区でふれあいサロンが開催され、大神地区、蝶屋地区の町会が初めて参加した。2月7日、西の村 お茶会・ビデオ鑑賞「野菜づくりの裏ワザ」、2月11日、曾谷健康講座・頭の体操、2月12日、上吉谷 風船遊びで健康教室、2月14日、湊ゆりの会(蝶屋)カラオケ大会、2月17日、江津(大神)頭の体操・手品鑑賞・トランプ遊び、2月19日、森島 認知症予防の活動等を行い、参加された高齢者組合員は生き生きと楽しんでいた。

JAでは福祉事業の取組みとして、平成26年12月より高齢者組合員が健康で楽しく過ごすための「ふれあいサロン」への支援を行っている。現在では、数多くの町会が目的を理解され活動が広がっている。

平成28年度も引き続き活動支援は継続しますので、実施される町会は、総務部 担当辰巳まで連絡下さい。

☎(076)272-3333



女性部

お料理サークル

2月6日(土)、女性部は農産物加工センターで、『家の光』の記事を参考に米粉をふんだんに使ったスイーツ作りに挑戦した。今回は、リンゴのタルト・リンゴのしっとりケーキに挑戦。米粉を使用したのでしっとりとしながらもふんわり焼き上がりおいしく出来あがった。参加した部員たちは米粉をもっと使っているなものをこれから作るうと語っていた。2月14日のバレンタインデー向けに「生チョコトリュフ」を作り、よらんかいねえ広場に出品したところ、売上も好調でほぼ完売した。新たな出品作品にも期待下さい。



伝統料理教室

第7回グリーンレディースカレッジ開催

2月20日(土)、女性部は美川文化会館の調理室で、伝統料理教室を開催した。今回は郷土料理の治部煮を中心とした料理講習会で、講師に岡田部長と料理サークル部員の協力により行われた。参加者は、レシピを見ながらも、上手くできないところは講師役の方から料理のコツを教わりながら料理を仕上げた。最後に参加者は、自分たちで作った料理を試食しながら「おいしいね。家でもう一度作ってみるわ」と楽しく語り合った。平成27年度のグリーンレディースカレッジの講座は今回を持ちまして全部終了となった。次年度も講座を開催するので積極的に参加して下さい。



人・JA・地域が元氣

家の光

を購買しましょう



『家の光』創刊90周年

4月号の主な内容 定価 906円(税込み)

《特集》

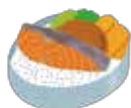
食と農の世界で輝く高校生

農業高校生の若い力で、地域の農産物を活用したレストランの運営や命の大切さに真摯に向き合う取り組みが世間の反響を呼んでいます。以前に比べて幅広い分野の学科があり、多様に「農」を学んでいます。そんな農の学び舎を訪ね、地域を元気にしている高校生の活躍ぶりを紹介します。



生活習慣病予防のために減塩弁当を作ろう！

日本人の3分の2近くが亡くなる原因は高血圧、脳卒中、糖尿病などの生活習慣病です。そこで、毎日食べるお弁当で減塩できる「減塩弁当」を料理研究家の浜内千波さんに紹介してもらいます。



あなたが輝く眼鏡選び

近視用、老眼鏡、ファッション用と老若問わず、たくさんの方が眼鏡をかけています。顔の形、おでこの広さ、目の位置、鼻の形など、その人に合った眼鏡があるはず。テストをしながら、似合う眼鏡のタイプを探ります。



別冊付録／味・収量・見た目に差がつく！
ワンランクアップの家庭菜園



『家の光』本誌の連載「家庭園芸」の監修者としておなじみの板木利隆さんに、人気の20種類の野菜を、より上手に育てるための栽培ポイントを教えてもらいます。何年も野菜作りをしている人のなかには、収量アップや味や見た目をよくするなど、さらなる技術アップをめざす人も多いはず。レベルアップをめざす直売所出荷者にも役立ちます。

お申し込みは、お近くの
JA各支店・経済部まで
よろしくお願いします。

つるぎ支店 ☎272-1515
大神支店 ☎272-0620
蝶屋支店 ☎278-2315

手取支店 ☎255-5001
白峰支店 ☎259-2003
経済部 ☎273-5213

青壮年部

第62回JA全国青年大会報告



2月16日(火)、17日(水)、日比谷公会堂にて、第62回JA全国青年大会が全国の盟友約1500名の参加のもと開催された。当JA青壮年部からは山本委員長ら8名が参加した。同大会は全国のJA青年組織の優れた活動事例や盟友たちの農業に対する思いの発表を通じ、青年部活動の強化・発展を目指すもので、大会宣言では「青年部員の叡智と行動力を結集し組織運動に取り組む」が採択された。又、大会では、TPPや農協法改正など農政の大転換期に次世代を担うJA青年部の役割は重要性を増しており、ポリシーブックの取組みを通じ、安定した農業経営の構築や農業を魅力ある産業として次世代に引き継ぐことを目指していくこととした。TPPに関する特別決議では「国や政府が思い描いている日本農業の姿と、家族農業を中心とした若手農業者の思い描く未来とは大きな隔たりがある」と指摘するとともに、重要5品目の国会決議との整合性を含め国や政府に説明責任を果たすよう強く求めることにした。



理事の職務に関する組合員からの情報提供受付窓口のご案内

当JAの監事会は、経営の健全な発展に資するため、監事監査規程(第7条)に基づき、理事がその職務を遂行する上で、JAにとって不適切な経営行為と思われる情報提供を組合員の皆様方より広く求めています。

当JAの理事の組合経営について気になる行為や不適切な行為、法令もしくは定款に違反を疑わせる行為など、見たり聞いたりした事柄があ

りましたら、お電話または封書にて下記宛にご連絡下さいますようお願い致します。

※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付致しませんので、予めご理解下さい。

※ご提供頂きました情報の内容、ご提供者名等につきましては、個人情報保護法、当組合の定款、要領に基づき厳重に管理するとともに、秘密を厳守致します。

※尚、当JAの職員等による業務に関する一般的な苦情につきましては、総務部へご連絡下さい。(☎272-3333)

情報提供窓口はこちらです

監事室 常勤監事 奥谷 英喜

住所 〒920-2154
白山市井口町に62番地1

電話番号 ☎272-3333

※お電話での情報提供は、平日の午前9時～午後3時までお願い致します。

JA白山監事会	代表監事	今村文雄
	常勤監事	奥谷英喜
	監事	森良次
	監事	中村弘仁
	員外監事	本田英夫

無料税務相談会 要予約

●開催日時 平成28年3月7日(月)
4月25日(月)

午前9時～12時

●開催場所 JA白山 本店

お問い合わせ・お申込先

ご希望の方は、ご予約をお願い致します。

TEL 272-3333
FAX 273-0690

(担当/総務課 平山)



当JA顧問税理士
福田 正寛



マイナンバー制度が はじまると、どうなるの？

Q&A

国民の一人ひとりにマイナンバー（12桁の個人番号）が割り当てられ、平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続で利用がはじまります。それに伴い **JAでも、投資信託や外国送金などの手続きで、マイナンバーを取扱います。**

Q

制度はいつからはじまるの？

A

平成28年1月から開始されます。
また、制度開始前でも、JAからマイナンバーの提示をお願いすることがあります。

Q

JAでのマイナンバーの利用目的は？

A

投資信託や外国送金などに関する法定書類などにマイナンバーを記載し、税務署などに提出します。

Q

個人情報が漏れたりしない？

A

マイナンバーの取扱いには、厳格な保護措置が設けられています。
法令で定められた目的以外でマイナンバーを利用することはできません。

Q

法人番号とは何のこと？

A

法人には13桁の法人番号が指定され、インターネットを通じて公表されます。
個人のマイナンバーとは異なり、**どなたでも自由に利用可能です。**

Q

すでに取引しているけど、マイナンバーの提示は必要なの？

A

はい。
平成27年12月以前から投資信託などの取引をされているお客さまも、マイナンバーの提示が必要となります。

Q

法人でも法人番号の提示は必要なの？

A

はい。
法人のお客さまも、**法人番号の提示が必要**となります。
ご協力、よろしくお願いいたします。

お客さまからマイナンバーの提示が必要な主な取引

法令により個人・法人を問わず、マイナンバーの提示が必要です。
【個人番号カード】または【通知カードおよび住民票住所などの本人確認書類】もご持参ください。

個人のお客さま

- 投資信託・公共債など証券取引全般
- マル優・マル特
- 財形貯蓄（年金・住宅）
- 外国送金（支払い・受け取り）など
- 共済金の受け取りなど

法人のお客さま

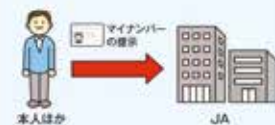
- 投資信託・公共債など証券取引全般
- 定期貯金・通知貯金
- 外国送金（支払い・受け取り）など
- 共済金の受け取りなど



マイナンバーの取扱いには厳格な保護措置が設けられています。

特定個人情報（マイナンバーをその内容に含む個人情報）の適正な取扱いが求められます。
マイナンバーは法令で定められた範囲以外での利用が禁止されています。

マイナンバーには利用、提供、収集の制限があります



マイナンバーの利用範囲の制限
法令に規定された社会保障、税及び災害対策に関する行政手続に限定されています。

マイナンバーの提供の求めの制限
社会保障及び税に関する手続書類の作成が必要な場合など、法令で定められた場合に限って、本人などに對してマイナンバーの提供を求めることができます。

特定個人情報の提供や収集の制限
法令で限定的に明記された場合を除き、提供、収集をしてはなりません。

マイナンバーを濫用した詐欺行為にご注意ください！
不審な電話などがあつたらしく、JAまたは警察にご連絡ください。

制度実施の流れ

平成27年10月～
マイナンバーの通知開始

平成28年1月～

- 社会保障・税・災害対策の手続きで、マイナンバーの利用が開始
- 申請書に、「個人番号カード」を交付

平成29年1月～

国の行政機関の間で、情報連携を開始（予定）

平成29年7月～

地方公共団体なども含めた、情報連携を開始（予定）

マイナンバー制度に関する詳細はこちら

マイナンバー

マイナンバーの取扱いに関する詳細はこちら

特定個人情報保護委員会

※本リーフレットは、平成27年7月時点の情報にもとづいて作成しております。

マイナンバー 提示のお願い

マイナンバーは、国民一人ひとりがもつ12桁の番号です。
また、企業などの法人にも13桁の法人番号が指定されます。

平成28年
1月から
マイナンバー制度
スタート！



**JAでも
マイナンバーを
扱います！**

年金ご成約キャンペーン 第3弾

期間 平成28年1月4日(月)～4月29日(金)

年金のお受取りはJA白山で!

新たに年金のお受取りをJA白山にご指定(新規・予約・指定替)いただいた方に下記商品の中から1点 プレゼント!!



imabari towel
うずしおタオルセット



ライオン トップナノックスギフト



泉州マット
和彩・爆爆バスマット

紹介運動実施中

年金受給者を
紹介頂いた方
全員に
**ライオン
キレイキレイギフトセット**
を差し上げます。

さらに

定期貯金の金利を
上乗せさせていただきます。

期間:1年、おひとり様300万円まで

店頭表示金利 **プラス 年**

0.2% 上乗せ

※利息には20.315%の税金がかかります。 ※中途解約される場合には、解約日におけるJA所定の利率にて計算されます。
※金利情勢により、金利の見直しを行う場合があります。

これから年金を受給される方の手続きや、現在他の
金融機関で年金受給中の方のJAへの変更手続きなど、
JAがお手伝いさせていただきます。

豊かな自然…そして ふれあい
JA白山

つるぎ支店 ☎272-1515
大神支店 ☎272-0620
蝶屋支店 ☎278-2315

詳しくは、最寄りの店舗窓口へ
お問い合わせ下さい。

手取支店 ☎255-5001
白峰支店 ☎259-2003
本店金融部 ☎273-3131

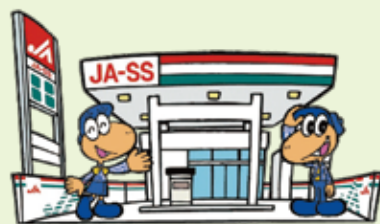
経済部からのお知らせ



農家の皆様へ朗報です!

JA白山は春季農繁期を迎えるにあたり、独自の
対策を実施します。春の農作業用軽油に限り、**1リッ
ターあたり掛売価格より2円引き**にて配達させて頂
きます。直接右記SSまでご注文をお願いします。

営農用軽油配送致します。



期 間 4月30日まで

お問い合わせ

・蝶屋給油所 TEL.278-4764
・バシュート鶴来 TEL.273-5577
・尾口給油所 TEL.256-7639

JAだからできる信頼の葬儀

～安心と故人への感謝をこめて～

組合員及び地域住民の相互扶助を基本に、みなさまのご要望にお応えして
JAだからこそできる安心と信頼の葬儀をお手伝いさせていただきます。



フューネラルホール
鶴来天祥閣
☎272-3737

フューネラルホール
美川天祥閣
☎278-7778

手取ふれあいホール
☎254-2051

一休さんの
米永鶴来館
☎273-1930

一休さんの
米永葬祭会館
☎296-1177

(株)セレマ
尊厳閣 白山ホール
☎277-3344

ご用命は、上記葬祭場または、JA白山経済部まで **☎273-5213**

支店貯金窓口営業時間変更のお知らせ

日頃よりJAをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、JA白山では貯金窓口の営業時間を午後4時までとしておりますが、午後3時以降の利用者数が少ない実態と業務改善を行う必要性から、この度、誠に勝手ではありますが、JA白山全店舗の貯金窓口営業時間を下記の通りに変更させていただくことになりました。

ご利用の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、何卒ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

変更日●平成28年4月1日(金)より

変更後の営業時間●9:00～15:00

金融共済部からのお知らせ

新生活を送るあなたへ贈る、
2つのプレゼント。

1. 業界トップクラスの手数料無料ATMネットワーク。コンビニATM(セブン銀行・イーネットATM・ローソンATM)、ゆうちょ銀行等の提携ATMで、平日日中のご利用手数料が無料です。
2. うれしい5000円分のJAバンク特製QUOカード。さあ、新規口座・給与口座はJAへ。



JAバンク特製QUOカード(5000円分)を全国で先着10万名様にプレゼント!

■お申込期間:平成28年2月1日～5月末日まで(当日消印有効)

■お申込方法:専用の応募ハガキまたはJAバンクHPからお申込みください。

■対象取引:平成28年2月から6月に新たにJAで給与受取口座を指定し、いずれかの月において5万円以上の給与のお受取りが確認できたお客さま。

※商品内容等については、予告なしに変更する場合や地域により異なる場合があります。

※詳しくは、お取扱いのJA窓口までお問い合わせください。

来店不要で口座をヒラク!

給与お受取りの口座開設はインターネットからお申込みいただけます。そのほかネットバンクや住所変更もインターネットからお申込みいただけます。PCやスマホからJAバンクの「メールオーダーシステム」へアクセスしてください。ウェブ上でご入力いただいたご住所へお申込み書類をお届けいたしますので、記入後ご返却いただければお通帳・キャッシュカード等を順次お送りいたします。日中のお忙しい方や、JAから離れたところにお住まいの方は、ぜひご利用ください。



新規口座開設



ネットバンク



住所変更

詳しくはお近くのJA窓口、またはホームページでご確認ください

JAバンク石川

JAバンクメールオーダーシステム アドレス

<https://www.jabank-mailorder.jp>



私たちのJA

(平成28年1月末実績参考)

組合員数 6,642名(団体含)

● 貯金残高

67,736百万円

● 貸出金残高

19,312百万円

● 長期共済保有高

2,279.8億円

● 購買品供給高

1,713,965千円

● 販売品取扱高

951,834千円

■ 職員数(パート除く)

144名

